

このイラストは、幼児期を幼木に、小学校以降を若木に例え、
幼児期の教育において育まれた「資質・能力」が、その後の学校
教育全体の生活や学習の基礎となることを表しています。

架け橋期：義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間

架け橋期の ぎふっこの学びとくらし

幼児期の終わりまでに
育ってほしい姿
10の姿

資質・能力
3つの柱

学びに向かう力、人間性等
思考力、判断力、表現力等
知識及び技能

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 国語 | ☐ 特別の教科 道徳 |
| ☐ 算数 | ☐ 特別活動 |
| ☐ 生活 | |
| ☐ 音楽 | |
| ☐ 図画工作 | |
| ☐ 体育 | |



令和7年3月
岐阜県教育委員会

園では、子供たちが、遊びを通して必要な経験を積み重ねていけるよう、教育的な意図をもって、思わず関わりたくなるような環境づくりを行っています。



この指、と〜まれっ。

トラックの横にバトンを設置



サンタさんは、ここから入るよ。

あとは、任せた!

遊び

廃材や木の実のワゴンを設置

園では、幼児期の学びが、小学校の生活や学習で生かされてつながるよう、見通しを立て、「アプローチカリキュラム」を編成しています。

自立心

3番テーブル、着きましたよ。

言葉による伝え合い

もうじゅうがりに行こうよ♪

思考力の芽生え

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

健康な心と体

誰か一人来て。

協同性

アプローチカリキュラム

小学校では、子供たちが、自分らしさを発揮しながら新しい学校生活を創り出していくことができるよう、幼児期の学びを踏まえて、「スタートカリキュラム」を編成しています。

弾力的な時間割



各教科の学習



道具コーナーに持って行って、修理しよう。

生活科を中心とした学習

スタートカリキュラム

「スタートカリキュラム」その後

園、小学校では、自信や安心感、豊かな人間関係を育むことができるよう、子供同士の交流活動を実施しています。

園に1年生を招待



小学校に5歳児を招待



幼稚園・こども園・小学校のミックス交流

子供同士の園・学校交流

園、小学校では、幼保小合同研修や会議を実施し、先生たち一人一人が、保育・指導の改善や効果的な学びの環境づくりに努めています。

幼保小合同研修・会議



幼保小合同研修



園内研修



保育実践

どうしてダメだと思う?



幼保小合同会議



保育実践



子供同士の園・学校交流

招待してくれてありがとう。